

岡崎民報

12.11.18
No. 1130

岡崎市広幡町一の一
Tel 23の3337
Fax 21の0712
日本共産党岡崎市委員会

11・11反原発100000人大占拠 1N岡崎に雨の中、約80名が参加 「脱原発!」の声をあげる

11月11日は、反原発首都圏連合がよびかけた11・11反原発1000000人大占拠行動に呼応して岡崎市でも革新岡崎の会の呼びかけで当日午前11時から中部電力名古屋支店前(戸崎町)で抗議行動が行わ



れました。

愛知県内でも名古屋で70名、豊田で50名、県内20箇所で行われました。

岡崎では、雨にもかかわらず約80名が参加。コールの後で、参加者一人一人のリレートークが行われました。

原発なくそう!

「娘一家が藤枝市に住んでいて、浜岡原発はやめてほしい。お父さんがんばってね、と言われてきた」
「原発が動かなくても電力は足りているし、火力を動かしても余力がある。電力値上げはまったく道理がない、反対しよう」
「昨日チラシをもらって参加した」
「家族3人で参加しています」



「総選挙で、原発に反対する議員をふやそう」
「どこかで参加したいと思っています。岡崎でやるというので、来ました」

など、多様な意見が参加者から出されました。

毎月11日11時から

今年3月11日にも、菅生川河川敷で、反原発集會が行われ約400名が参加をしました。
毎月11日(曜日に関係なく)11時より同じ中部電力岡崎支店前で、継続して抗議集會を行うことが、主催者から提起されました。

バス検討会で出された意見

岡崎市は現在市内7カ所でバス路線検討会を行っていています。総代会と議会に案内が出されています。

これまでに矢作、大平、岩津の3センターで行われています。市は「基幹路線についてはピーク時は一時間に1〜2本、オフピーク時二時間に1〜2本運行時間は6時〜20時までを最低ラインに。地域路線(枝葉の路線)では週1〜2日、午前午後2往復、を最低ラインとして今後検討していきたい」と説明しています。が、その中

出された意見をお知らせします。

- ・ 小学校の子どもたちの通うバスをなくさないでほしい
 - ・ 買い物、通院の運行日が週1〜2日、一日に2往復では、ますますバスを利用できなくなる。本数は増やしてほしい。
 - ・ 安城市のあんくるバスに乗ったことがあるが、便利でした。ぜひ、他市のバスを検討してほしい。
- 今後、早急に市民を対象とした「検討会」を開くべきと党市議団は要求しています。

東京では公園使用認めず 市民の権利を奪う暴挙

首都圏反原発連合では、「11.11 反原発1000000 人大占拠」の開催に当たり、日比谷公園集合/出発のデモを予定しておりましたが、東京都が公園の使用を認めず、デモ申請を行うことができない事態となっておりました。

11月2日の東京地方裁判所の申し立て棄却を受け東京高等裁判所への抗告をしておりましたが、本日棄却となりました。

この結果は市民の権利を奪い、表現の自由を侵害するものです。当初予定していた13時からの請願デモが中止せざるを得なくなりました。がそのほか首相官邸前、国会議事堂周辺をはじめとする永田町・霞が関一帯の抗議行動は無事行われました。

(反原発首都圏連合ホームページより)